

**騙ます** 掌を下に向け五指の指頭を右にさした左手の手首辺の下から指頭を上にした五指を彎曲して掌を前に向けた右手をくぐらせて前に突き出す。

びっくり箱から何にかを突き出して人を騙まし驚かすのを表わしたもの。

**騙まされる** 掌を上向けて五指の指頭が夫々の指のつけ根につくように屈折させた手を顎の下直角に手首でつけてから、がくりとその手を下へ落す。騙まされて唖然と顎を落した様。

たまらない (イ) 辛抱——出来ない。(ウ)

諦める——出来ない。

**黙る** 黙れ 指頭を上にした人差指で口を塞ぐ。

**玉** 親指の指頭に他の四指の指頭を集め合せてつけ、手を丸い姿態にする。玉の形。

**卵** 「玉」を表わして丸くした手の内部に

出来た丸い空洞を片方の眼で覗き見る。その時その手を僅かにくるくる廻わす。卵の新しさを検らべるのに電灯にかざして覗くことから来た手まね。

為に 「関係」と同じ手まね。

**駄目** (イ) 「いけない」「悪い」と同じ手まね。(ウ) 「私は酒が駄目です」の場合の「駄目」。私—酒—飲む—むづかしい。(ウ) 「この絵は駄目だ」の場合の駄目。絵を指して、人差指で空間に(ベケ)を書く。

**験めす** 「試みる」「試験」と同じ手まね

**足らぬ** (イ) 「貧しい」と同じ手まね。(ウ)

「百には十足らぬ」の場合。百—まだ—十足る (イ) 数(金銭等)——大丈夫。(ウ)

数—ちようど。

**頼よる** 任かせる——頼のむ。

**墮落** (イ) 「脱線」と同じ手まね。(ウ) 男

性(或は女性)を表わした右手を下へ落して

左手の掌で受ける。

誰 五指の指頭を後方にさし掌を右側にし



た右手の甲を右  
頬につける。

達磨 上向け

た左手掌の上  
に、指頭を上  
にさした親指の右  
手をのせたまま

おき上りこぼしがぐらぐら体を揺るように右  
を左右に動かす。

タワアー 五指の指頭を前方にさし掌を下  
に向けた両手を左右下から上へ上げて行く  
(自然に右手掌は左側に向き左手掌は右側に  
向き)タワアーの高さを表わす。

載れる 「嘘」の手まねをして次に、掌を  
下に向けた両手の五指の指頭を左右夫々の頬  
に直角にさして、その両手を同時に前後水平

に動かす。

短気 小心——直ぐ——憤る。

団子 左手の親指と人差指で輪をつくり、  
その輪の上に右手人差指を十字にのせ、団子  
の巾形を表わし、それを(右の人差指  
にして食べる真似)。

短縮 五指の指頭を集め合わせた両手  
頭で左右に広い間隔を置いて向い合わせ、次  
にぐっと接近させて僅かな間隔をおいてとめ  
る。広く張ったゴム紐を短く縮める心持ち。  
誕生日 生れる一月日(両手を上下にし  
て、「いくつ」とばかり五指を親指から順次  
に折り曲げて行く)。

箏筒 両手の掌を上向けて、箏筒の引出し  
の環を掴んで手前に引く。この身振を上から  
下へ位置を変えて二三度繰り返す。

断然 「決心」と同じ手まね。但し、「決  
める」の左手掌に右手掌を打ちつける動作を